



りすぐみだより 4 月

色とりどりの花々に、春の太陽が明るい光を注いでいます。子ども達は初めての園生活で戸惑う姿が見られましたが、少しずつ興味をもった玩具に手をのばして遊ぶようになっていきます。



みてみて!

りすぐみの子ども達は園庭の見える窓側で外を見たり風に揺れるカーテンをつかもうとしたりして、朝泣いて登園してきた子もいつの間にか笑顔になっています。

また、音の鳴る玩具が気になって自分で取りに行こうと力いっぱい手を伸ばす姿やうつぶせになって自分の力で体を起こしたり、保育者の元へ進もうとしたりする姿が見られます。

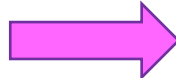


この言葉がけ、していますか?

生後2か月頃になる「喃語」という初期の言葉(例えば「クークー」等、簡単な言葉)を発します。聴力も発達し、この頃から言葉の刺激が必要です。お子さんにしっかり話しかけていきましょう。

無言で抱っこしていませんか?
無言でオムツを替えていませんか?
無言でシャワーをかけていないですか?

言葉がけがある時



忙しい時も時間がない時もあると思いますが、ひと言、声をかけるだけでも子どもの安心感が変わります。

言葉がけがない時



自分の身長3倍以上の人に
急に服を脱がされたり
急に担がれたり
急に水をかけられたら…
怖いトラウマになります。



オムツ
替えようね



例えばこんな場面で…

右足からズボン脱ぐよ
お風呂行くから抱っこするよ
泡をシャワーで流すよ
寝るから電気を消すよ 等



また、行動の実況中継をすることで語りかけにもなり、言語能力も育めます。
親子の信頼関係を築くためにも、できる範囲で取り入れてみてください。